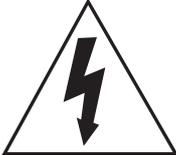


安全上の注意

	ご注意 感電の危険があります	
<p>ご注意： 感電の危険を避けるため、本装置を雨や水分にさらさないでください。 製品に付属の電源に接続して本装置を操作してください。 当社は当製品の使用によって生じた損害に対して、仮にその損害の可能性を指摘されていた場合でも一切責任は負いかねます。</p>		

正三角形の中に稲妻形の矢印があるマークは、製品内部の絶縁されていない箇所に“危険な電圧”が存在しており、人体に感電をもたらすほどの数値であることを警告するものです。



正三角形の中に感嘆符があるマークは、装置付属の文書内に重要な操作またはお手入れ(修理)に関するユーザーへの注意事項があることを示しています。



- * 雷が鳴った時本体、同軸ケーブルや電源プラグなどには触れないでください。感電の原因となります。
- * 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。* 強い光の当たる場所と熱器具に近づけないでください。
- * 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気、水滴が当たるような場所に置かないでください。
- * 周囲の温度が高い場合もしくは湿度が高い場合、温度が下がった際に内部で結露することがありますのでご注意ください。(操作の温度範囲 0° C~40° C)。
- * 導電性の物質に近づけないでください。
- * 接続する際、システムに電源を入れないでください。
- * ケーブルの距離を十分に確保してください。
- * ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
- * テレビ、ラジオなどの電気製品に近づけないでください。感電の原因となります。
- * この機器を分解、改造しないでください。火災、感電の原因となります。
- * 電源コードの上に重いものをのせたり、コードを本機の下敷きにしたりしないでください。
- * コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。(コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがありますので注意してください。)
- * 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して、火災、感電の原因となります。

目次

1. 特徴	4
2. DVR の外観	5
2.1 フロントパネル	5
2.2 リアパネル	5
2.3 一般的な接続例	6
3. スタートウィザードから設定します	7
3.1 スタートアップウィザード	7
3.2 カメラテスト	7
3.3 システムログイン	8
3.4 時間 - 言語設定	8
3.5 ネットワークテスト	9
3.6 電話 (携帯電話監視) ソフトウェアをインストールする	10
3.7 カメラ / チャンネル設定	10
3.8 感謝	11
4. 基本的な操作	11
4.1 ログイン	11
4.2 メイン画面	12
4.3 メイン画面のショートカットメニュー	12
4.3.1 録画モード	13
4.3.2 録画再生	13
4.3.3 PTZ コントロール	14
4.3.4 XPOE 制御	15
4.3.5 色彩調整	16
4.3.6 表示調整	17
4.3.7 ログアウト	17
5. メニュー	18
5.1 録画再生	18
5.2 スケジュール	18
5.3 網設定	19
5.3.1 ネットサービス	20
5.4 日時間	23
5.5 セット XVI	24
5.5.1 XPOE 制御	24
5.5.2 XPOE のアップグレード	24
5.5.3 強化された画像	25
5.5.4 センサーの設定 (USB 入出力)	25

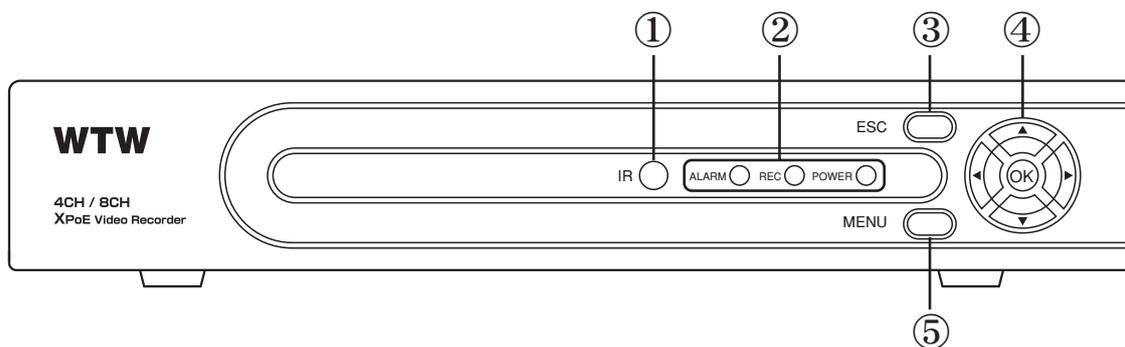
6. システム	25
6.1 基本設定	26
6.2 アカウント	26
6.3 録画画質	29
6.4 出力	30
6.5 PTZ 設定	31
6.6 バックアップ	32
6.7 チャンネル管理	32
7. アラーム	33
7.1 モーション設定	34
7.2 信号ロス	35
7.3 映像遮蔽	36
7.4 HDD 異常表示	37
8. 管理ツール	38
8.1 ハードディスク	39
8.2 初期化	39
8.3 ログ情報	40
8.4 表示調整	41
8.5 アップグレード	42
8.6 自動保全	43
8.7 インポート / 輸出	43
8.8 バージョン	44
9. ネットワーク (PC)	45
9.1 機能	46
9.2 PC のスペック	46
9.3 ネットワーク - ホームページブラウザ	46
9.4 携帯電話監視	48

1. 特徴

- LAN ケーブルで ,AHD カメラを給電します。
- Linux オペレーティングシステムを導入。
- H.265X- 圧縮率を調整、最適化しています。
- 映像の録画容量及び高速のネットワークの通信速度を下げる事が出来ます。
高品質な映像を再生します。
- G.711A オーディオ圧縮フォーマットを導入しています。
- 強いネットワーク通信能力とテレコミュニケーション能力を達成する
TCP/IP ネットワークテクノロジーを導入しています。
- ネットワークの機能で、リアルタイムで確認、録画再生、およびバックアップができます。
- DHCP,DDNS を使うことが出来ます。
- モーション検知 - グリッドでモーションエリアを設定します。
- 暗証番号の保護
- 多言語 - 言語設定

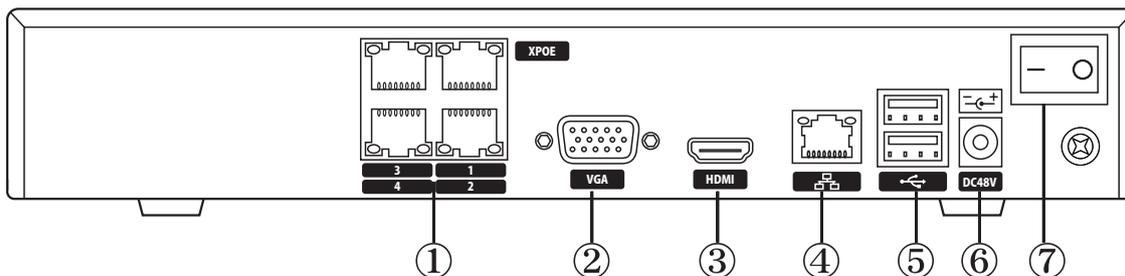
2. DVRの外観

2.1 フロントパネル



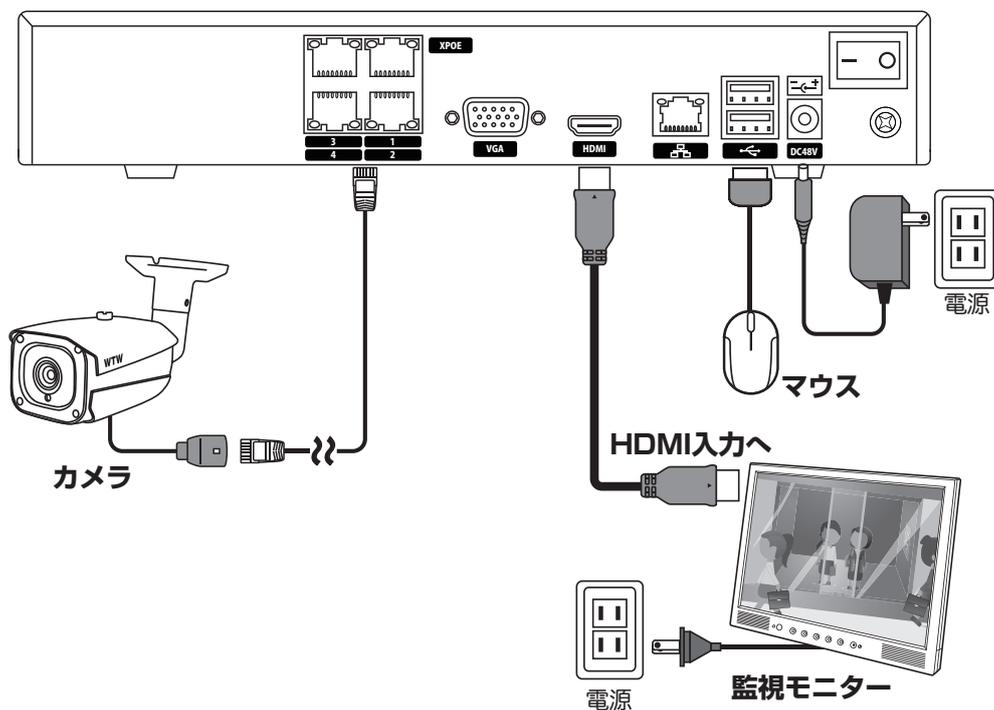
1 IR	リモコン受光部 本機ではリモコンは付属していません
2 LED	アラーム / REC / POWER 表示 LED
3 ESC	戻る
4 メニュー操作時	上ボタン / 下ボタン
メニュー操作時	左ボタン / 右ボタン
5 メニュー表示ボタン	

2.2 リアパネル



1 映像入力	1 ~ 4CH のカメラを入力します。
2 VGA(映像出力)	D-SUB15P PC用モニターに出力出来ます。
3 HDMI	HDMI 端子でモニターに出力できます。
4 LAN	LAN ケーブルを接続し、インターネット接続をします。
5 USB	マウスやフラッシュメモリーの接続ができます。
6 DC48V	付属の AC 電源アダプターを接続します。
7 電源スイッチ	電源の ON/OFF ができます。

2.3 一般的な接続例



- ※ 遠隔操作をする場合は LAN 端子に LAN ケーブルを接続して下さい。
- ※ モニター接続はビデオアウトと接続してありますが VGA(PC 用モニター) や HDMI 端子搭載のモニターを使用することも出来ます。
- ※ HDMI 端子付きモニター (テレビ) について
HDMI 端子付きモニターはご家庭用 TV の HDMI 端子をご利用になれない場合があります。
PC 用の HDMI 端子付きモニターをご利用下さい。
HDMI 出力で映像が出ない場合、TV の解像度がレコーダーの初期解像度 (1024 × 768) をサポートしていない可能性があります。一度、HDMI 出力以外の出力で映像を出し、解像度変更をすると映る可能性があります。

3. スタートウィザードから設定します

スタートウィザードは、システムの設定を素早く設定するようにします。

3.1 スタートアップウィザード

スタートアップウィザード

① 私たちの設定ウィザードへようこそ、それはあなたのデバイスの基本設定を構成するのに役立ちます。「次へ」をクリックして続行します。

もう一度ウィザードを表示しないでください。

スタートアップウィザードを続ける時は、【次】をクリックします。必要なければ、【もう一度ウィザードを表示しないでください】にチェックを入れると以後表示しません。

3.2 カメラテスト

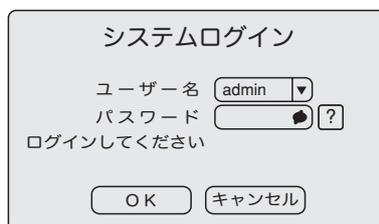
カメラテスト

① 最終的な位置にインストールする前に、すべてのカメラをローカルに接続してテストすることをお勧めします。プレビュー画面でライブビデオを確認できます。

② 確認したら、「次へ」をクリックします。

カメラをLANケーブルで各々録画機と接続するだけで映像が出ますので、映像が表示されているか確認後 【次】をクリックします。

3.3 システムログイン



システムログイン

ユーザー名

パスワード ?

ログインしてください

初期設定パスワードは、【1111】です。【OK】を押してください

3.4 時間 - 言語設定



時間-言語設定

時間帯

時刻設定

日付表示方式

区切り文字

時刻書式

言語

言語選択

- 時間帯 : 正しいタイムゾーンを設定してください。(日本は、GMT+09 : 00)
- 時刻設定 : 日付及び時間を設定します。
- 日付表示方式 : プルダウンメニューから希望の日付形式を選択します。
- 区切り文字 : 日付の区切り文字を設定します。
- 時刻形式 : 24 時間から 12 時間までの時間形式を選択します。
- 言語選択 : 日本語を選択します。

3.5 ネットワークテスト

ネットワークに接続されていないとエラーメッセージが出ます。
ネットワークに接続する必要が無ければ、【スキップ】を押してください。

ネットワークテスト

① ネットワーク接続を確認しています
テストゲートウェイERR

ネットワークテストに失敗しました。再試行するには「再試行」をクリックするか、手で IP アドレスとゲートウェイを設定するには「ネットワーク」をクリックします。ネットワークに接続したくない場合は、「スキップ」をクリックします。

② デバイスをネットワークケーブルでルータ / モデムに接続します。正しく表示されているデバイスの RJ45 ポートの転送ライトを確認してください（緑色で点滅し、オレンジ色で点滅）。

正しくネットワークに LAN ケーブルを接続されていると、自動でネットワークの設定を行います。

設定がされないようであれば、【網設定】を押し、手動で登録してください。

ネットワークテスト

① ネットワーク接続を確認しています
テスト ゲートウェイOK
テスト 網設定OK
テスト DNSOK
ネットワークテストに成功しました。「次へ」をクリックして続行してください。

② デバイスをネットワークケーブルでルータ / モデムに接続します。正しく表示されているデバイスの RJ45 ポートの転送ライトを確認してください（緑色で点滅し、オレンジ色で点滅）。

登録が OK でしたら 【次】を押します。

3.6 電話（携帯電話監視）ソフトウェアをインストールする。

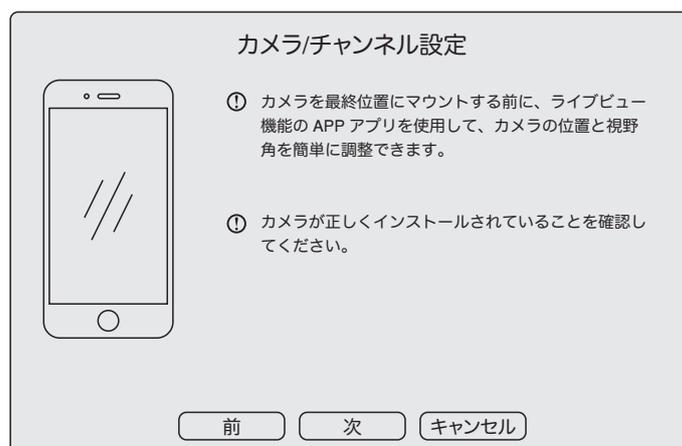
インターネットに、正しく設定されると、遠隔地から、アプリ (APP) を使って、スマートフォンから、遠隔監視ができます。



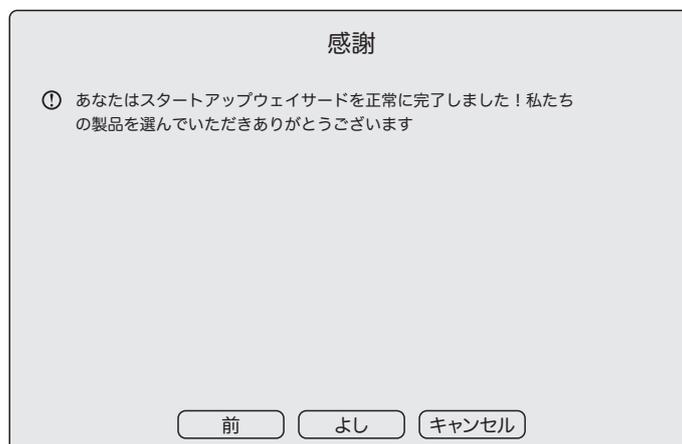
スマートフォンで APP の QR コードをスキャンして、【XMEye】のアプリ (APP) をインストールし、シリアルナンバーの QR コードをスキャンすると、スマートフォンに映像が表示されます。

3.7 カメラ / チャンネル設定

アプリ (APP) 利用してスマートフォンに映像が表示されます。正しく表示してるか確認できます。



3.8 感謝



セットが完了です。【よし】を押し、監視を開始してください。

4. 基本的な操作

4.1 ログイン

サブ画面のメニューを有効にする為にログインが必要です。

レコーダー本体の電源を入れた時や、ログアウトした後、自動ログアウトをした後は必ずログインが必要です。サブ画面のメニュー等を左クリックした時、ログイン画面が表示されたらパスワードを入力して下さい。

初期設定のパスワードは 【1111】 です。何も入力せずにそのまま OK をクリックして下さい。

パスワードを変更してある場合は、パスワードの欄を左クリックし入力して下さい。入力が完了したら OK を左クリックして下さい。

- ※ パスワードを継続的に 6 回間違えると、アカウントはロックされます。
(再起動または 30 分の後に、アカウントのロックが自動的に外れます)。
よりセキュリティを高めるにはユーザーネームとパスワードを変えて下さい。
パスワードは忘れないよう、管理をお願いします。

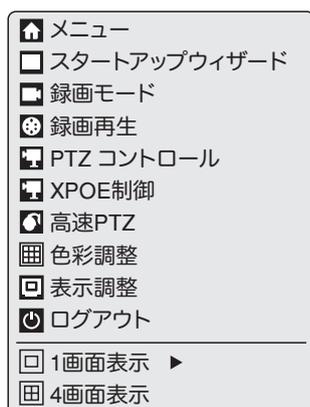
4.2 メイン画面

レコーダーとモニターの接続が完了し、電源を入れるとメイン画面が表示します。
各チャンネルに下記のアイコンマークが表示されます。

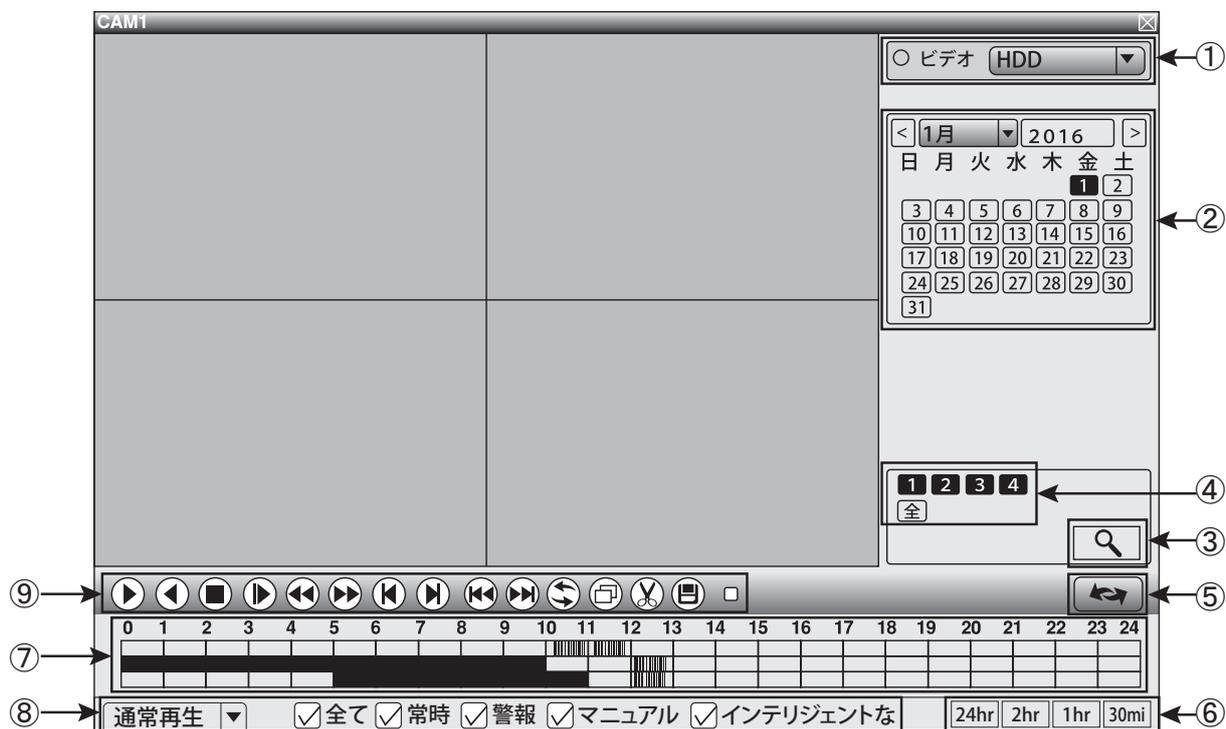
1		録画中	3		ビデオロス
2		モーション	4		カメラロック

4.3 メイン画面のショートカットメニュー

メイン画面が表示されている時に、マウスで右クリックすると下の図のように画面にショートカットメニューが表示され、各項目が選択出来るようになります。



- メニュー : 詳細設定メニューが表示されます。
- スタートアップウィザード : スタートアップウィザードが起動します。
- 録画モード : 録画モード設定画面が表示されます。
- 録画再生 : 録画した映像を見るモードに移行します。
- PTZ コントロール : パンチルトズーム機能の付いたカメラの操作画面が出ます。
- XPOE 制御 : カメラの設定が出来ます。
- 高速 PTZ : 本製品には対応していません。
- 色彩調整 : 色合いなどの調整画面が出ます。
- 表示調整 : モニターに対してしっかり見えるように調整が出来ます。
- ログアウト : ログインしている時、このボタンでログアウトします。
- 全画面表示 : 各チャンネルを 1 画面表示にします。
- 4 画面表示 : 4 分割にした画面を表示します。



- | | | |
|-----------------|--------------|--------------|
| 1. HDD スイッチ | 2. カレンダー | 3. 録画検索 |
| 4. 検索するチャンネルの選択 | 5. 再生ファイルリスト | 6. 再生時間単位を選択 |
| 7. タイムバー | 8. 再生選択 | 9. 再生操作 |

再生をクリックした場合は、指定した時間から再生が始まります。

検索をクリックした場合は、再生リストを見ながらリストにチェックを入れてバックアップモードに移行できます。

再生中に早送り、巻き戻し、コマ送り等をしたい場合は 次ページを参考にしてください
同期モードにチェックを入れると4チャンネルを同時刻で再生できます。

チェックを入れない場合、各チャンネルが連動せずに再生します。

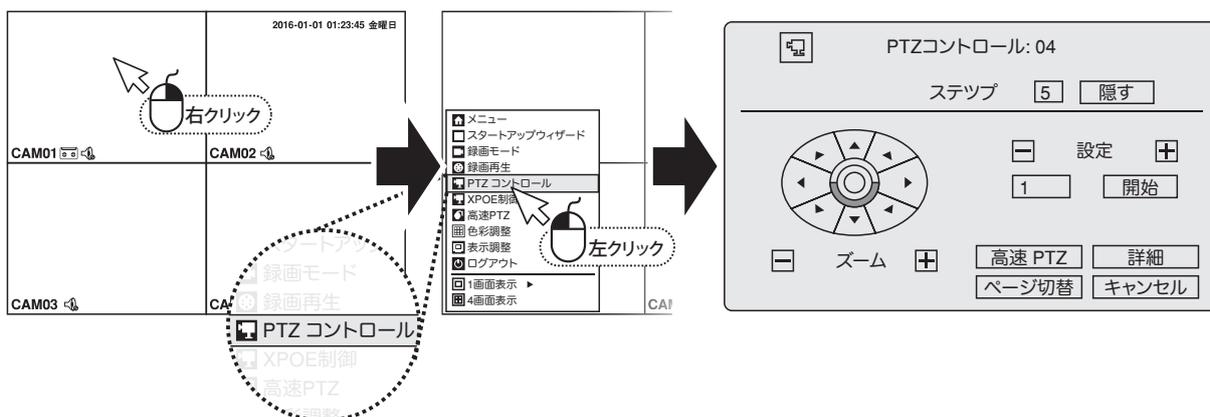
マーク	機能	マーク	機能
	再生 / 一時停止		逆再生
	停止		早戻し
	全画面		早送り
	コマ戻し(前のフレーム)1-30fps		コマ送り(次のフレーム)1-30fps
	前のファイル		次のファイル
	リピート再生		カット
	バックアップ		

注：コマ送り(フレーム再生)は、一時停止状態のみ操作できます。

ズーム再生は、左マウスを押しながら見たい箇所をドラックし、左クリックします。
ズーム状態を解除するには左ダブルクリックします。

4.3.3 PTZ コントロール

メイン画面で右クリックし、ショートカットメニューが表示されましたら、PTZ コントロールを左クリックして下さい。

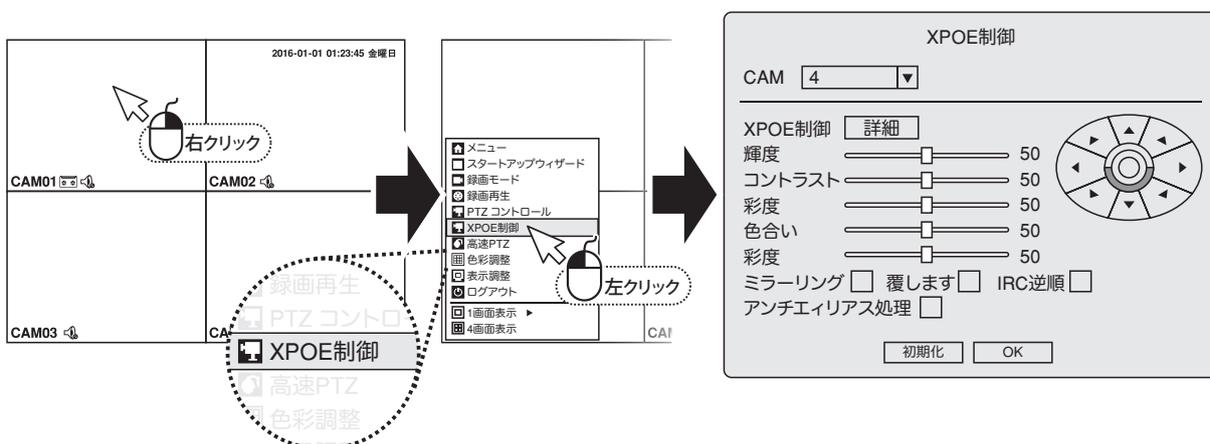


- PTZ コントロール : カメラチャンネル
- ステップ : PTZ 回転レンジ範囲 : 1 ~ 8
- ズーム : / カメラのズームを調整
- 方向コントロール : PTZ 回転をコントロール
- 高速 PTZ : 本製品には対応していません。
- 詳細 : 機能操作メニュー
- ページ切替 : 操作メニューの内容を切り替えます。
- キャンセル : 操作中断します。

4.3.4 XPOE 制御

メイン画面で右クリックし、ショートカットメニューが表示されましたら、XPOE 制御を左クリックして下さい。

XPOE のカメラの調整が出来ます。(カメラ自身の調整になります)



- CAM : 制御するカメラ番号を選択します。
- XPOE 制御 : 詳細を押すことでより制御が可能です。
輝度・コントラスト・彩度・色合い・彩度の設定が可能です。
- ミラーリング : 画像を左右反転できます。
- 覆します : 画像を上下反転できます。
- IRC 逆順 : 夜・昼のフィルターを変更できます。
- アンチエイリアス処理 : アンチエイリアス処理ができます。

【詳細】 をクリックすると下記画面からカメラの詳細設定ができます。

詳細:01

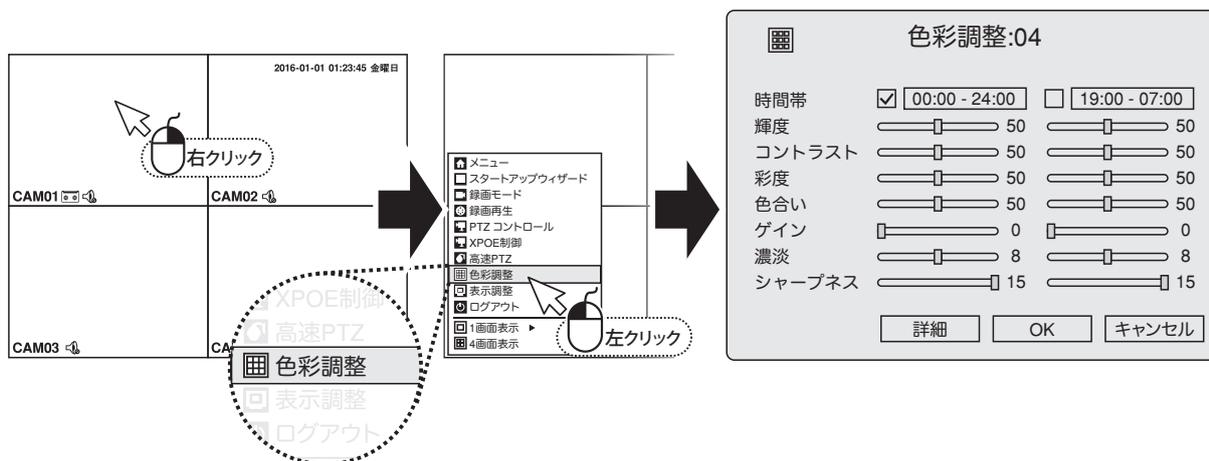
蛍光抗フラッシュ <input type="checkbox"/>	色有効 <input type="checkbox"/>
WDR <input type="checkbox"/>	上限 <input type="range" value="0"/>
自動利得 <input checked="" type="checkbox"/>	上限 <input type="range" value="50"/>
AE <input type="range" value="50"/>	ICR しきい値 <input type="range" value="30"/>
白バランス (RB) <input type="range" value="50"/>	白バランス (GM) <input type="range" value="50"/>
画像スタイル <input type="text" value="2"/>	AE 感度 <input type="text" value="5"/>
デイ/ナイトモード <input type="text" value="星光/自動"/>	BLC <input type="text" value="オープン"/>
ノイズレベル <input type="text" value="4"/>	日夜閾値 <input type="text" value="5"/>
ビデオ規格 <input type="text" value="NTSC"/>	露出を防ぐ <input type="checkbox"/>
IR_Cut <input type="text" value="ライトポート"/>	時間間隔 <input type="text" value="5"/> 秒
フレーム蓄積 <input type="checkbox"/>	

再起動 OK

4.3.5 色彩調整 録画機での処理

メイン画面で右クリックし、ショートカットメニューが表示されましたら、色彩調整を左クリックして下さい。

輝度、コントラスト、色合い、彩度、ゲイン、濃淡、シャープネス
時間帯によって設定を変更出来ます。

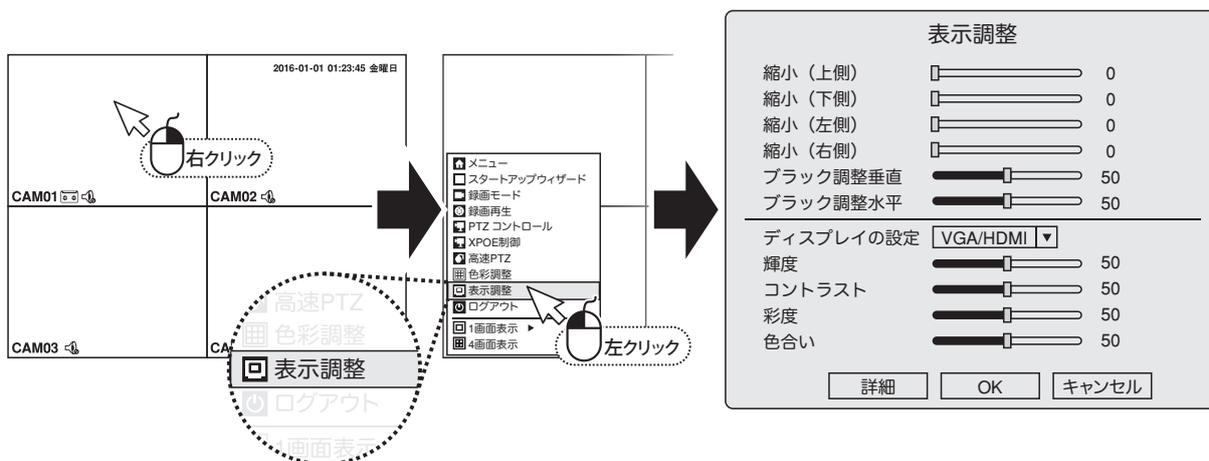


4.3.6 表示調整

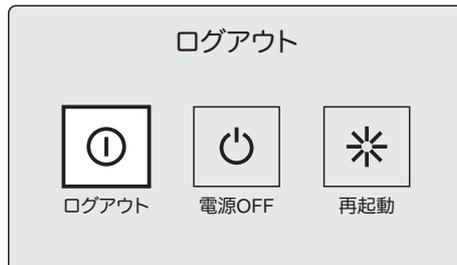
メイン画面で右クリックし、ショートカットメニューが表示されましたら、表示調整を左クリックして下さい。

映像画面のサイズ調節が出来ます。

ディスプレイ側に自動調整がある場合はディスプレイの設定で調整後、微調整をして下さい。



4.3.7 ログアウト



ログアウト：ログアウトします。

電源オフ：HDD に負担をかけないようにシャットダウンします。

実行すると電源を切る準備が来ていますのでコンセントから電源を抜いて下さい。

※電源オフは実行しても DVR 本体の電源は自動で切れません。

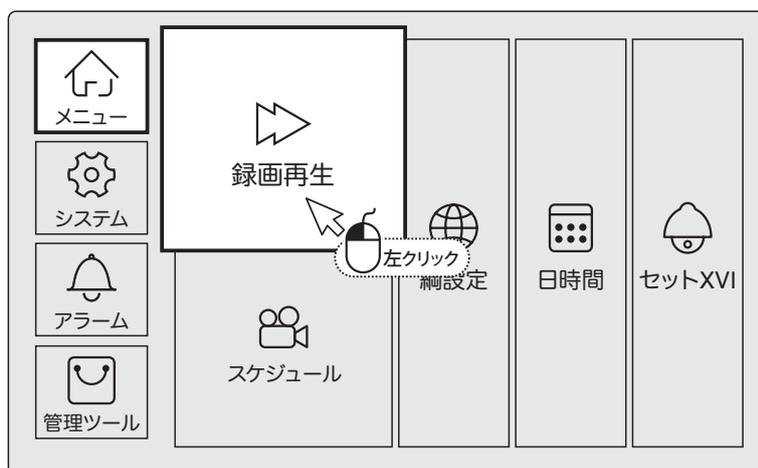
終了画面になりましたら、付属の AC アダプターを抜いて下さい。

再起動：本体を再起動します。

5. メニュー

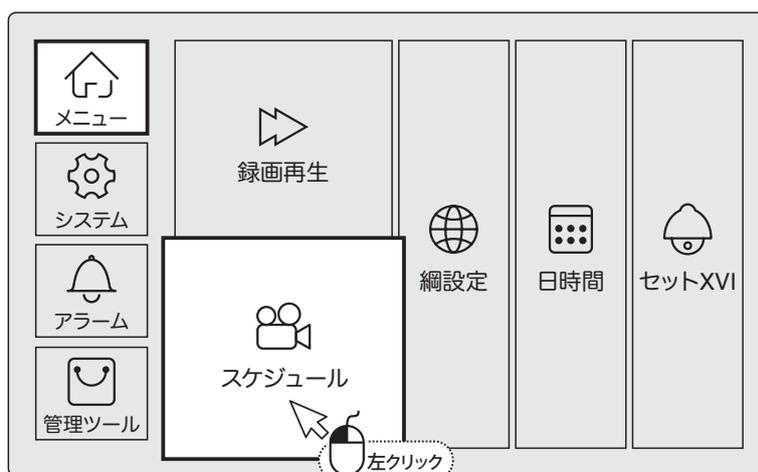
通常画面、右クリックで表示されるショートツカットメニュー内にあり、左クリックでメニューを選択します。

5.1 録画再生



再生方法は、簡単説明書の P8 と P9 を参照。

5.2 スケジュール



スケジュール

CAM 冗長化

録画単位 分 事前録画 秒

録画モード 設定録画 マニュアル 録画しない

曜日 常時 自動 警報

設定 1	<input type="text" value="00:00 - 24:00"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
設定 2	<input type="text" value="00:00 - 24:00"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
設定 3	<input type="text" value="00:00 - 24:00"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
設定 4	<input type="text" value="00:00 - 24:00"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

CAM : カメラを選択して下さい。
 全て同じ設定にするには全を選択して下さい。

冗長化 : 指定した HDD にコピーを残します。

録画単位 : 1-120 分で設定出来ます。

事前録画 : 本製品には対応しません

録画モード : 「設定録画、常時録画、録画しない」が選択できます。

曜日 : 各曜日の設定、毎日の設定が出来ます。

設定 1 : 録画したい時間帯を入力して下さい。

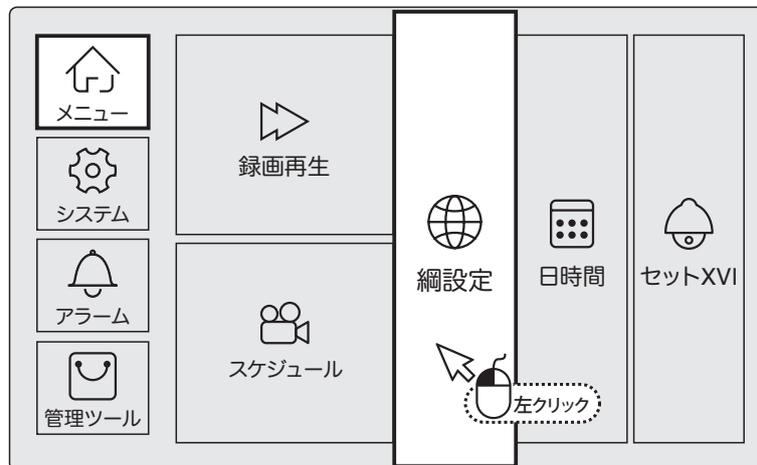
設定 2、3、4 は設定 1 で指定した時間帯以外を録画したい場合に設定して下さい。

常時にチェックを入れると通常録画をします。

自動にチェックを入れるとモーション録画をします。

警報にチェックを入れるとアラーム録画をします。

5.3 網設定



網設定

接続方法 有線 NIC DHCP

IP アドレス

サブネットマスク

ゲートウェイ

DNS1

DNS2

メディアポート

HTTP ポート

高速転送設定

転送基本 ▼

5.3.1 ネットサービス

メール設定	設定情報
PPPoE	0:
NTP 設定	0: NTP:80
Email 設定	0: Your SMTP Server:25
IP 権限設定	0: 0: 0
DDNS	DDNS 設定無効
FTP 設定	0: FTP
ARSP	
アラームセンター	0:
無線接続	有効になっていない
UPNP	0
WiFi	有効になっていない
RTSP	1: 554
クラウド	DNS をブローピング
モバイルは、報告	有効

メール設定

- PPPoE : PPPoE の接続設定が出来ます。
- NTP 設定 : インターネットから正しい現在時刻を同期設定出来ます。
- Email 設定 : メール送信設定が出来ます。
- IP 権限設定 : 特定の IP アドレスを拒否出来ます。
- DDNS : ダイナミック DNS の使用出来ます。
- FTP 設定 : 本製品には対応しません。
- ARSP アラームセンサー
- 無線接続 : 本製品には対応しません。
- UPNP : 本製品には対応しません。
- WiFi : 本製品には対応しません。
- RTSP : 554 に設定されています。
- クラウド : 本製品には対応しません。
- RTSP : 554 に設定されています。
- モバイルは報告 : 携帯遠隔開始時は有効にします。

【PPPoE】

PPPoE

有効

ユーザー名

パスワード

IP アドレス

OK キャンセル

有効 : PPPoE 設定が出来ます。

ユーザー名・パスワード : プロバイダーからネットワークに接続するためのユーザー名
パスワードを入力してください。

【NTP】

NTP設定

有効

カスタム 自動

サーバー IP

ポート

周期更新 分

OK キャンセル

有効 : インターネット時刻と同期できます。

カスタム 自動 : 手動入力もしくは自動が選択できます。

サーバー IP : NTP サーバーアドレスを入力して下さい。

ポート : 初期設定 123

周期更新 : 間隔を設定出来ます。

【EMAIL】

Email設定

有効

SMTP サーバ

ポート

暗号化 ▼

ユーザー名

パスワード

送信者

受信者

タイトル

メール設定はご契約されているプロバイダーから取得したメールアカウントで、取得したメールアカウントのみ使用出来ます。

有効 : メール送信設定ができます。

SMTP サーバ : SMTP サーバアドレスを入力して下さい。

ポート : 初期設定は 25 番ですが 587 番などに変更出来ます。

暗号化 : 必要に応じて SSL を有効にします。

ユーザー名 : メール設定のユーザー名を入力して下さい。

パスワード : メール設定のパスワードを入力して下さい。

送信者 : 送る側のメールアドレスを入力してください。

受信者 : 受信する側のメールアドレスを入力して下さい。

タイトル : メール の 件名 を 任意 で 設定 出来 ます 。

【IP 権限設定】

有効 特定の IP アドレスを拒否出来ます。

IP 権限設定

有効

制限種類 ▼

0	使用禁止の IP

【DDNS】

DDNS

DDNS 種類

有効

本機ドメイン名

ユーザー名

パスワード

- DDNS 種類 : DDNS 種類を選んで下さい。
- 有効 : ダイナミック DNS が使用出来ます。
- 本機ドメイン名 : DDNS により登録されたドメイン名入力して下さい。
- ユーザー名 : DDNS により登録されたアカウントを入力して下さい。
- パスワード : DDNS により登録されたパスワードを入力して下さい。

5.4 日時間

日時間

時間帯

時刻設定

日付表示方式

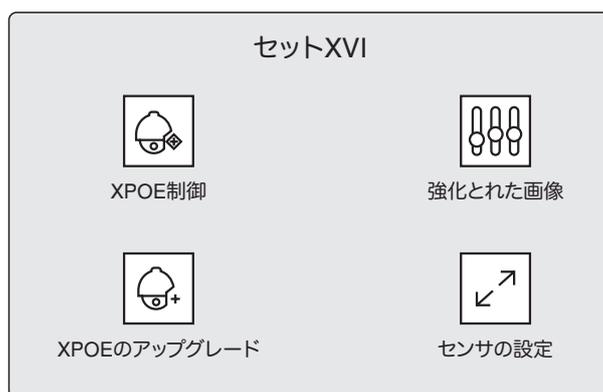
区切り文字

時刻書式

夏時間

- 時間帯 : 日本は、UTC+09 : 00 大阪、札幌を選択します。
- 時刻設定 : 日付時間を設定できます。
- 日付表示方式 : YYMMDD(年月日) MMDDYYYY(月日年)
DDMMYYYY(日月年) から選択出来ます。
- 区切文字 : - / から選択出来ます。
- 時刻書式 : 12 時間 24 時間 から選択出来ます。

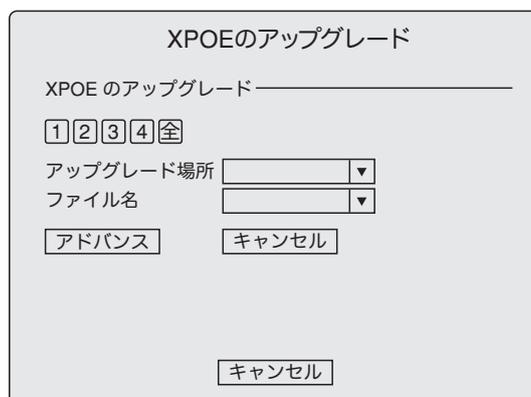
5.5 セット XVI



5.5.1 XPOE 制御

4.3.4 XPOE 制御参照ください。

5.5.2 XPOE のアップグレード



レコーダー本体にエラーなどがあった場合に、フォームウェアを更新することによって改善する場合があります。

USB フラッシュメモリーに更新プログラムを入れてアップグレードして下さい。

5.5.3 強化された画像

強化された画像

有効	<input type="checkbox"/>				
メッセージ表示	<input type="checkbox"/>				
フレーム蓄積	<input type="checkbox"/>				

5.5.4 センサーの設定 (USB 入出力)

センサの設定

デバイス名

設定

CAM

ファイル名

外部機器 XM330_X201810811113/18C915

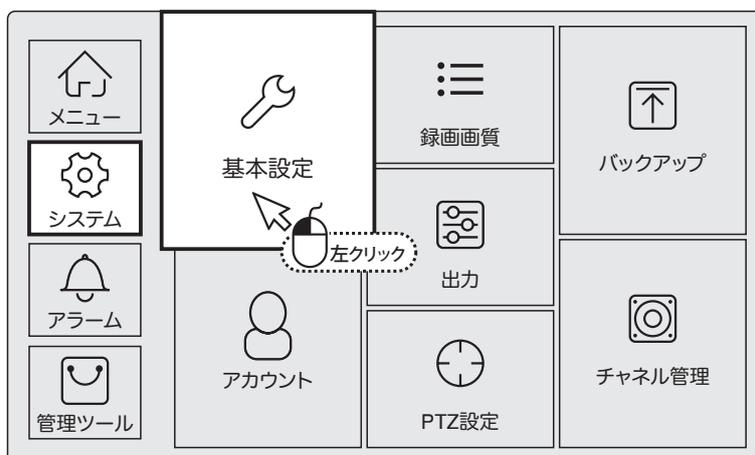
CAM

ファイル名

設定の書き出し・読み込みが出来ます。

本体に設定されている情報を保存、読み込み出来ます。

6. システム



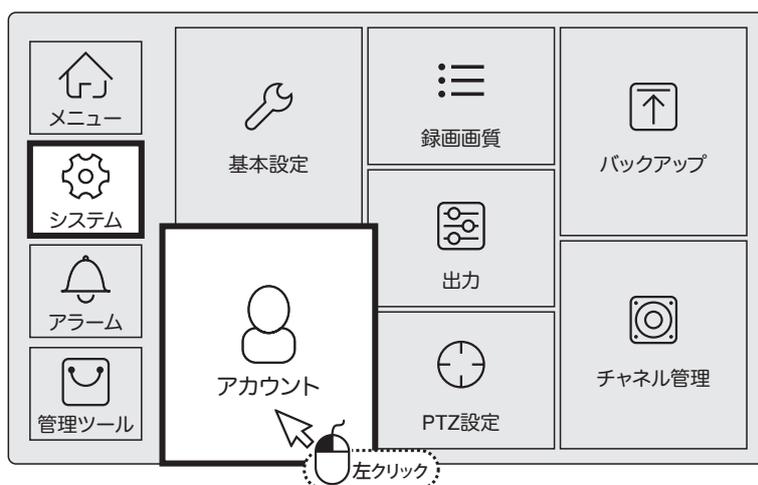
6.1 基本設定

基本設定	
デバイス名	LocalHost
番号	0
言語選択	日本語 ▼
ビデオ規格	NTSC ▼
上書き録画	上書き ▼
自動ログアウト	0 分
スタートアップウィザード	<input type="checkbox"/>

OK キャンセル

- デバイス名 : 任意の名前を入力ください。
- DVR 番号 : 0が選択されています。変更しないでください。
- 言語選択 : 希望の言語を選択してください。
- ビデオ規格 : NTSC を選択してください。
- 上書き録画 : 上書きの ON/OFF ができます。
- 自動ログアウト : 自動ログアウト時間の設定が出来ます。
- スタートアップウィザード : 必要に応じてチェックをはずしてください。

6.2 アカウント



アカウント

2	ユーザー名	グループ	状態	
1	<input type="checkbox"/> admin	admin	ログイン中	ユーザー変更
2	<input type="checkbox"/> default	user	デフォルトユーザー	グループ変更
				パスワード変更
				ユーザー追加
				グループ追加
				ユーザー削除
				グループ削除
				更新
				質問
				キャンセル

ユーザー変更 : ユーザー権限の変更が出来ます。

グループ変更 : グループ権限の変更が出来ます。

パスワード変更 : パスワードの変更が出来ます

パスワード変更

ユーザー名 ▼

現在のパスワード

新しいパスワード

再確認

ユーザー追加 : ユーザーの追加が出来ます。

ユーザー追加

ユーザー名 再入力

パスワード

再確認

メモ

グループ ▼

29	☐	権限
1	<input checked="" type="checkbox"/>	電源 OFF
2	<input checked="" type="checkbox"/>	CAM タイトル
3	<input checked="" type="checkbox"/>	スケジュール
4	<input checked="" type="checkbox"/>	録画バックアップ
5	<input checked="" type="checkbox"/>	HDD 管理
6	<input checked="" type="checkbox"/>	アカウント管理
7	<input checked="" type="checkbox"/>	システム情報検索
8	<input checked="" type="checkbox"/>	ログ情報検索
9	<input checked="" type="checkbox"/>	ログ削除
10	<input checked="" type="checkbox"/>	アップデート
11	<input checked="" type="checkbox"/>	自動メンテナンス

グループ追加：グループの追加ができます。

グループ追加

グループ名

メモ

	<input type="checkbox"/>	権限
29	<input type="checkbox"/>	
1	<input checked="" type="checkbox"/>	電源 OFF
2	<input checked="" type="checkbox"/>	CAM タイトル
3	<input checked="" type="checkbox"/>	スケジュール
4	<input checked="" type="checkbox"/>	録画バックアップ
5	<input checked="" type="checkbox"/>	HDD 管理
6	<input checked="" type="checkbox"/>	アカウント管理
7	<input checked="" type="checkbox"/>	システム情報検索
8	<input checked="" type="checkbox"/>	ログ情報検索
9	<input checked="" type="checkbox"/>	ログ削除
10	<input checked="" type="checkbox"/>	アップデート
11	<input checked="" type="checkbox"/>	自動メンテナンス
12	<input checked="" type="checkbox"/>	基本設定
13	<input checked="" type="checkbox"/>	録画設定
14	<input checked="" type="checkbox"/>	シリアルポート設定
15	<input checked="" type="checkbox"/>	高速転送設定

OK キャンセル

ユーザー削除：ユーザーの削除が出来ます。

グループ削除：グループの削除が出来ます。

グループ削除

グループ

グループ名

メモ

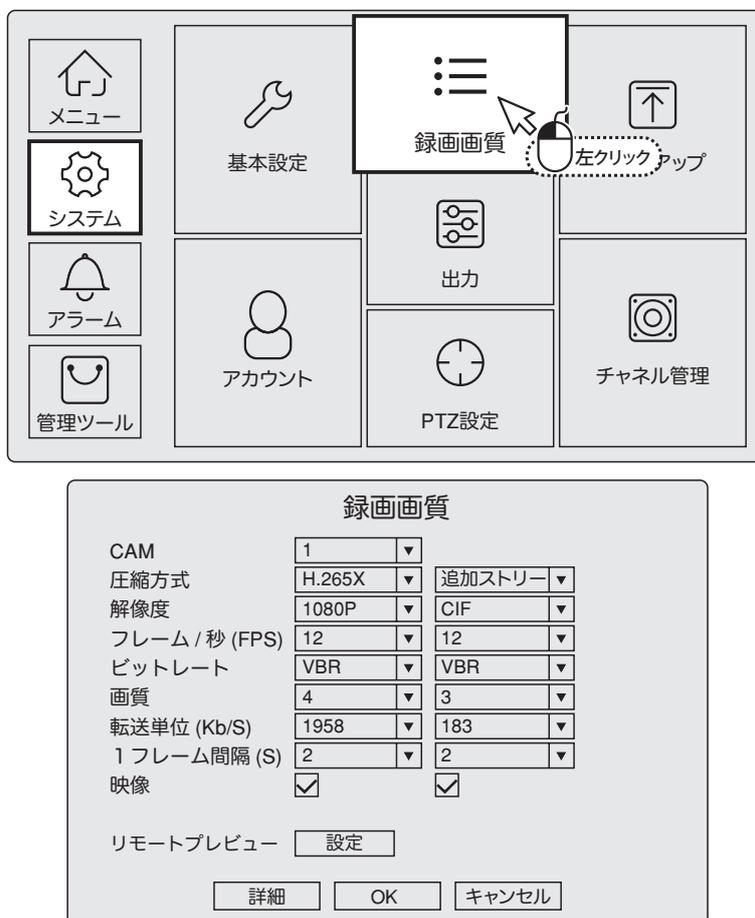
削除 キャンセル

更新：設定の更新ボタン

質問：パスワードのヒントに使う質問が選択できます。

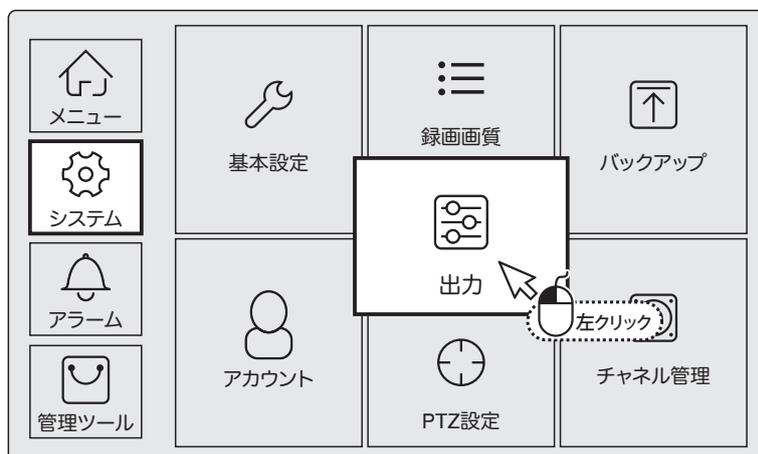
パスワードを変更した後、パスワードが分からなくなった場合は本機を弊社にお送りいただかないと解除できません。パスワードは必ず忘れないようにして下さい。

6.3 録画画質



- CAM : 設定するカメラを選択して下さい。
全て同じ設定にする場合は全を選択。
- 圧縮方式:H265X : 追加ストリーム (ネット配信)
- 解像度 : 1080P(1920 × 1080)、720P(1280 × 720)、
960H(928 × 480)、D1(704 × 480)、
追加ストリーム時 D1(704 × 480)、CIF(352 × 240)
より綺麗に撮ろうとする為に解像度を高く設定しますと、
HDD 使用容量も多く必要になりますのでご注意ください。
- フレーム / 秒 (FPS) : 1 ~ 12 で選択できます。
より滑らかに記録するため、フレーム数を多く設定しますと、
HDD 使用容量も多く必要になりますのでご注意ください。
- ビットレート : CBR(レート変動がありません。)
VBR(映像の状態に合わせてレートが変化) が選択出来ます。
- 画質 : 1-6 段階で設定出来ます。1 →低画質 6 →高画質
- 転送単位 : (Kb/S): 容量の大きさを選択できます。
- 1 フレーム間隔 (S) : 1 ~ 12 で選択できます。
- ※解像度について 最高解像度が 720P と 1080P の機種があります

6.4 出力



出力

CAM 番号

時刻表示 CAM タイトル

録画状態 状態

デフリッカー

透過度

解像度

ループ表示

CAM

マスキング

時刻表示 CAM タイトル

CAM 番号 : 設定を押すと、各カメラのタイトルを設定できます。

時刻表示 / CAM タイトル / 録画状態 / 状態 / デフリッカー : 画面上の表示の有無を選択できます。

透過度 : 255 で設定されています。

解像度 : 外部モニターへの出力解像度が選択できます。

ループ表示 : シーケンスの有効 / 無効 また、間隔が設定できます。

CAM : マスキング (モザイク) の設定ができます。

時刻表示 / CAM タイトル 設定を押すと、画面上の位置が変更できます。

ループ表示

有効

時間間隔 秒

全

全画面表示

4画面表示

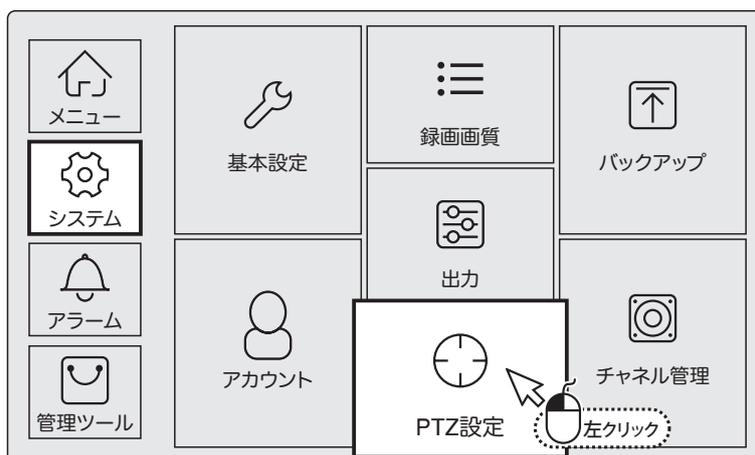
アラーム巡回

時間間隔 秒

終了後、元に戻す

ループ表示設定画面

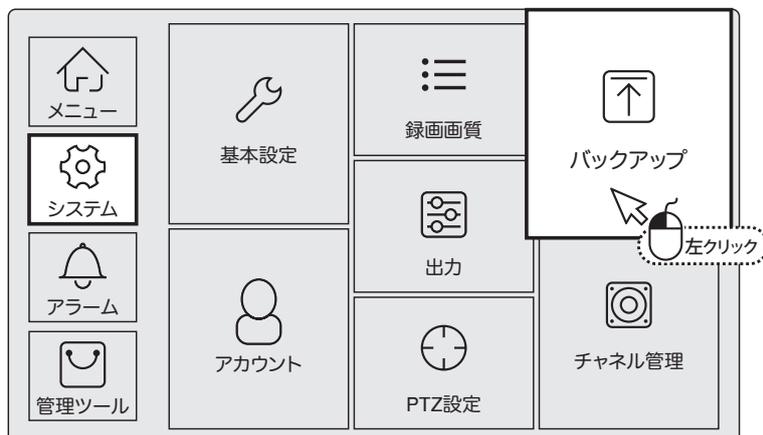
6.5 PTZ 設定



PTZ設定		
	PTZ Device	RS485 Device
CAM	1	
制御モード	すべて	
プロトコル	PELCO	NONE
カメラ ID	1	1
通信速度	9600	9600
データビット	8	8
ストップビット	1	1
パリティ	なし	なし
OK		キャンセル

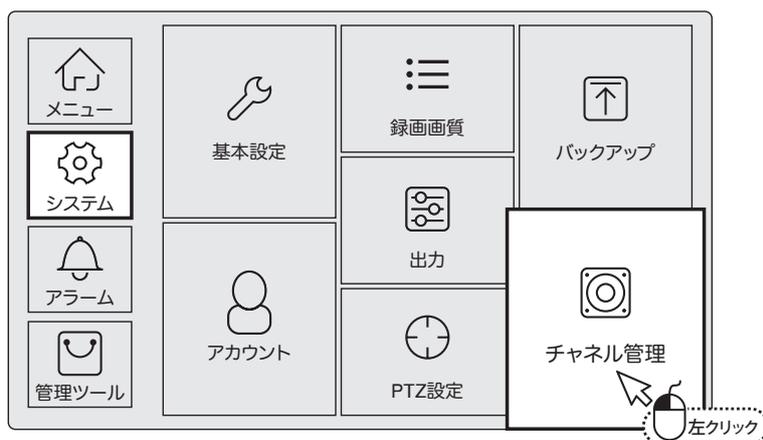
- CAM : カメラを選択して下さい。
- プロトコル : カメラのプロトコルを選択して下さい。
PELCO を使用する場合は PELCO2 を使用して下さい。
- カメラ ID : カメラの ID を入力して下さい。
- 通信速度 : ビットレートを選擇して下さい。初期設定 9600
- データビット : データビットを入力して下さい。5-8 含む。初期設定 8
- ストップビット : ストップビットを入力して下さい。
2つのオプションを含む。初期設定 1
- パリティ : なし、奇数、偶数から選擇して下さい。

6.6 バックアップ



簡単説明書 P10・P11 参照

6.7 チャンネル管理



チャンネルモード
ネットワーク

XPOE	
<input type="checkbox"/> 4	-
<input checked="" type="checkbox"/> 4	4

最大再生パス：4
プレビュー最大サポートチャンネル：4

OK キャンセル

チャンネルモード

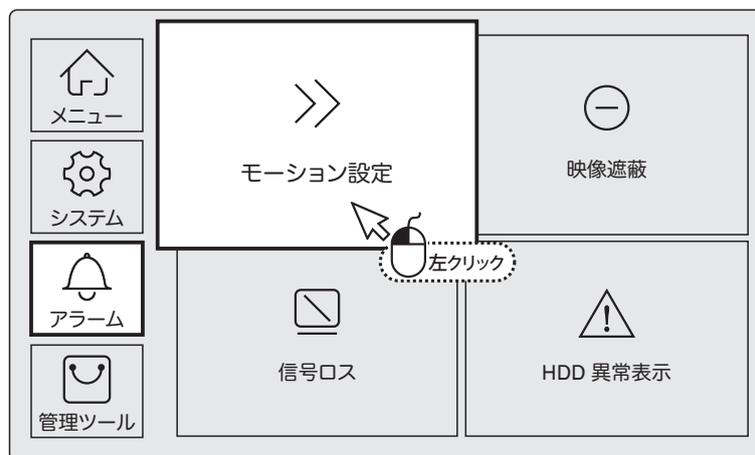
DVR/NVR タイプを切り替えることができます。

1. AHD (DVR タイプ)
2. IP カメラ (NVR タイプ)

※むやみにチャンネルを変えないで下さい。

正常な作動が出来なくなる可能性があります。

7. アラーム



モーション設定： 動体検知設定ができます。

信号ロス： カメラ信号が途切れた時に有効になる設定ができます。

映像遮蔽： カメラの前を遮蔽された時などに有効になる設定ができます。

HDD 異常表示： ハードディスクに異常が生じた時の設定ができます。

7.1 モーション設定 ※簡単説明書 P04 ~ P07 参照

モーション設定

CAM ▼ 有効

感度 ▼ エリア設定

時間帯 時間間隔 秒

録画カメラ 1 2 3 4

画面ループ設定 1 2 3 4

PTZ 連動 録画時間 秒

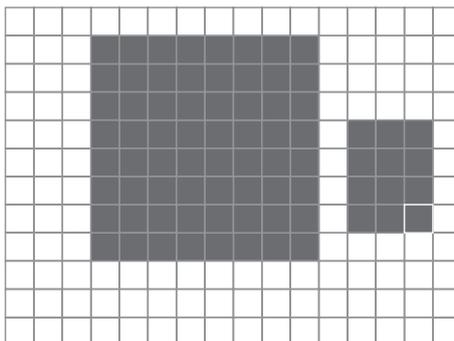
メッセージ表示 EMAIL 送信

内蔵プザー ログを書き込む

FTP アップロード モバイルは、報告

- CAM : 設定するカメラを選択して下さい。
- 有効 : チェックを入れたチャンネルがモーション感知有効になります。
- 感度 : 1-6 段階で調整が出来ます 1 →低 6 →高

エリア設定 : 横 16 × 縦 12 グリッドで設定出来ます。(マウスをドラッグ)



右クリックで画面が戻ります。
色の付いている枠が検知エリアです

時間帯 : モーション録画のスケジュールが設定出来ます。

設定

▼

00:00 - 24:00 00:00 - 24:00

00:00 - 24:00 00:00 - 24:00

	0	3	6	9	12	15	18	21	24
日曜日	■	■	■	■	■	■	■	■	■
月曜日	■	■	■	■	■	■	■	■	■
火曜日	■	■	■	■	■	■	■	■	■
水曜日	■	■	■	■	■	■	■	■	■
木曜日	■	■	■	■	■	■	■	■	■
金曜日	■	■	■	■	■	■	■	■	■
土曜日	■	■	■	■	■	■	■	■	■

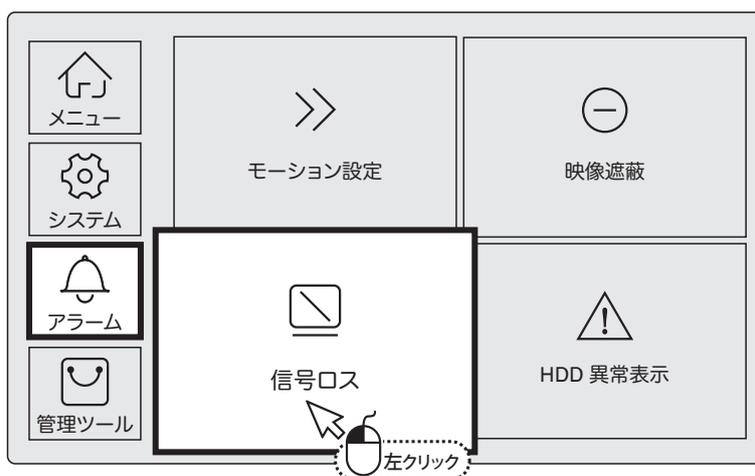
- 時間間隔 : 一度検知してから、次に検知するまでインターバルを設ける事ができます。(0-600 秒)
- 録画カメラ : チャンネルを選択して下さい。
- 画面ループ設定 : チャンネルを選択して下さい。
- PTZ 連動 : 検知した時、指定したプリセットにカメラを移動します。(下部の図)

PTZ 連動

CAM1	設定なし ▼	0	CAM2	設定なし ▼	0
CAM3	設定なし ▼	0	CAM4	設定なし ▼	0

- 録画時間 : 検知してから何秒録画するか設定出来ます。(10-300 秒)
- メッセージ表示 : 検知した時にメッセージボックスを表示させます。
- EMAIL 送信 : 検知した時に動きがあった事を文字でメール送信します。
- 内蔵ブザー : 検知した時にブザーがピーと鳴ります。
- ログを書き込む : ログ書き込みの有無ができます。
- FTP アップロード : 本製品には対応しません。
- モバイルは報告 : モバイル通知の有無ができます。

7.2 信号ロス



カメラが故障したり、映像線が切れたりなど、映像が見えなくなった場合に有効となるモードです。

信号ロス

CAM ▼ 有効

時間帯

録画カメラ

画面ループ設定

PTZ 連動 録画時間 秒

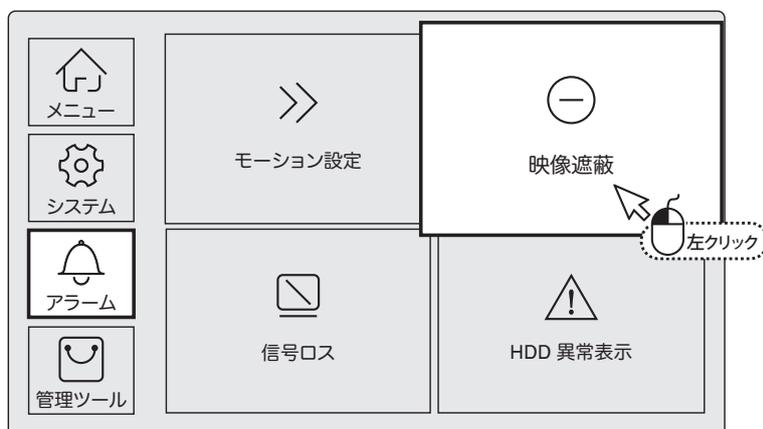
メッセージ表示 EMAIL 送信

内蔵ブザー ログを書き込む

FTP アップロード モバイルは、報告

- CAM : 設定するカメラを選択して下さい。
- 有効 : チェックを入れたチャンネルが有効になります。
- 時間帯 : 映像遮蔽録画のスケジュールが設定出来ます。
- 録画カメラ : チャンネルから選択して下さい。
- 画面ループ設定 : チャンネルから選択して下さい。
- PTZ 連動 : 検知した時指定したプリセットにカメラを移動します。
- 録画時間 : 検知してから何秒録画するか設定出来ます。(10-300 秒)
- メッセージ表示 : 検知した後にメッセージボックスを表示させます。
- EMAIL 送信 : 検知した時動きがあった事を文字でメール送信します。
- 内蔵ブザー : 検知した時ブザーがピーとなります。
- ログを書き込む : ログ書き込みの有無ができます。
- FTP アップロード : 本製品には対応しません。
- モバイルは報告 : モバイル通知の有無ができます。

7.3 映像遮蔽



カメラを手で塞いで見えなくした場合に、有効となるモードです。

映像遮蔽

CAM ▼ 有効

感度 ▼

時間帯

録画カメラ

画面ループ設定

PTZ 連動 録画時間 秒

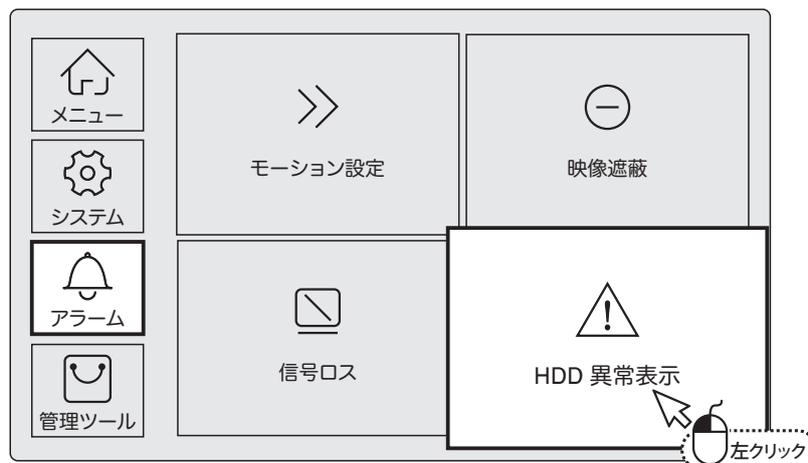
メッセージ表示 EMAIL 送信

内蔵ブザー ログを書き込む

FTP アップロード モバイルは、報告

- CAM : 設定するカメラを選択して下さい。
- 有効 : チェックを入れたチャンネルが有効になります。
- 感度 : 1-6 段階で調整が出来ます。1 → 低 6 → 高
- 時間帯 : 映像遮蔽録画のスケジュールが設定出来ます。
- アラーム出力 : アラーム装置に出力出来ます。(10-3000 秒)
- アラーム時間 : アラーム装置に出力出来る時間を設定出来ます。
- 録画カメラ : チャンネルから選択して下さい。
- 画面ループ設定 : チャンネルから選択して下さい。
- PTZ 連動 : 検知した時、指定したプリセットにカメラを移動します。
- 録画時間 : 検知してから何秒録画するか設定出来ます。(10-300 秒)
- メッセージ表示 : 検知した後にメッセージボックスを表示させます。
- EMAIL 送信 : 検知した時動きがあった事を文字でメール送信します。
- 内蔵ブザー : 検知した時ブザーがピーとなります。
- ログを書き込む : ログ書き込みの有無が出来ます。
- FTP アップロード : 本製品には対応しません。
- モバイルは報告 : モバイル通知の有無が出来ます。

7.4 HDD 異常表示



ハードディスクに異常が発生した場合に、メッセージやブザーで通知します。

HDD 異常表示

イベントタイプ ▼

有効

メッセージ表示

内蔵ブザー

モバイルは、報告

EMAIL 送信

イベントタイプ : HDD 無し、HDD エラー、HDD 容量不足、
ネット切断イベント、IP 重複

有効 : チェックを入れたタイプが有効になります。

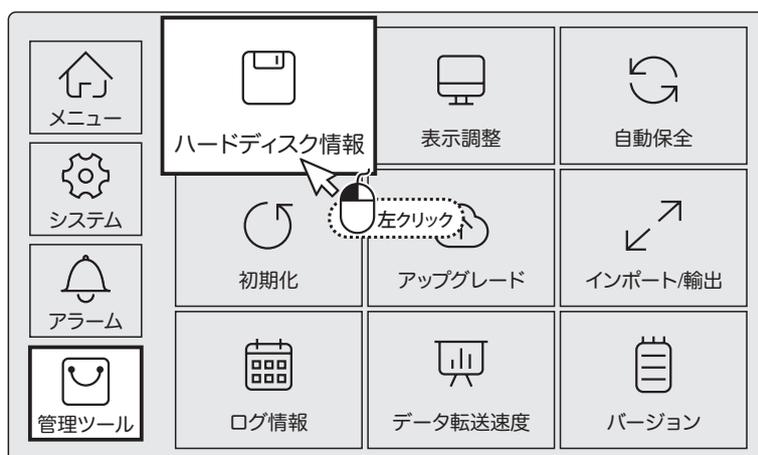
メッセージ表示 : 異常が発生した場合にメッセージボックスを表示させます。

内蔵ブザー : 異常が発生した場合にブザーがピーとなります。

モバイルは報告 : モバイル通知の有無ができます。

EMAIL 送信 : 検知した時動きがあった事を文字でメール送信します。

8. 管理ツール



8.1 ハードディスク

ハードディスクの情報が確認できます。

ハードディスク情報				
SATA 1 2 - 0				
	種類	総容量	空き容量	状態
全	-	1.81TB	1.76TB	-
1-1#	HDD	1.81TB	763.71GB	正常

フォーマット エラー回復 パーティション
保存可能設定 冗長化 書き込み禁止

録画時間 キャンセル

フォーマット : ディスクを初期化します。

エラー回復 : 書き込みエラーが起きた時に回復します。

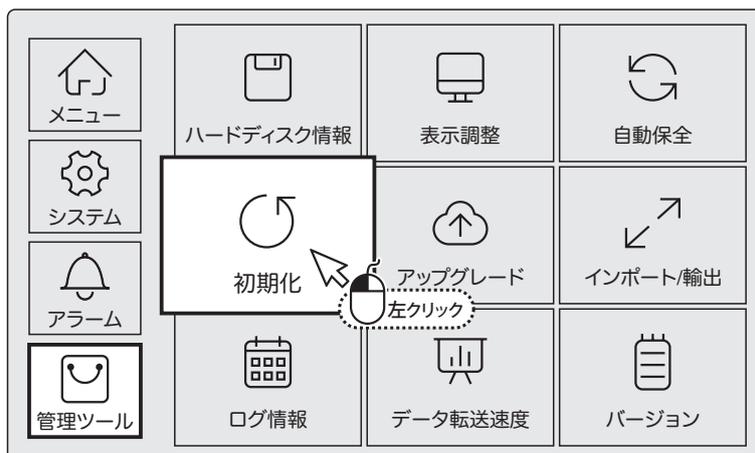
パーティション: 本製品には対応しません。

保存可能設定 : ディスクを保存可能に設定します。(標準)

冗長化 : 本製品には対応しません。

書き込み禁止 : 録画を禁止し、録画内容を保護します。

8.2 初期化



各項目を初期の状態に戻す事が出来ます。

全部選択を選択すると全て初期の状態に戻ります。

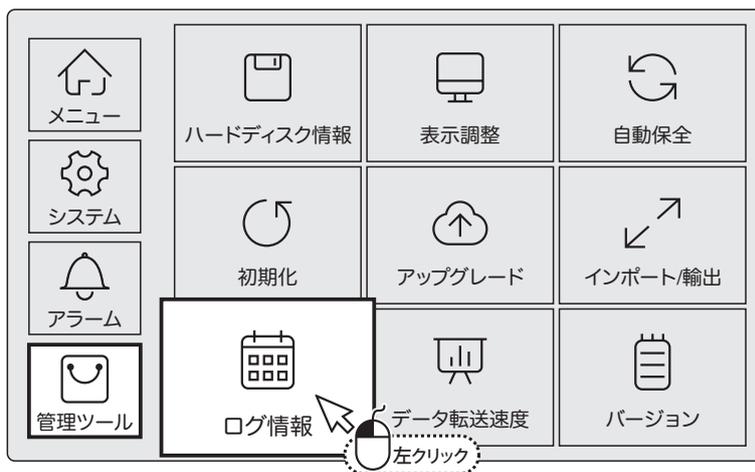
初期化

初期状態に回復する設定項目を選択してください。

全部選択	<input type="checkbox"/>	録画画質	<input type="checkbox"/>
基本設定	<input type="checkbox"/>	アラーム機能	<input type="checkbox"/>
スケジュール	<input type="checkbox"/>	メール設定	<input type="checkbox"/>
網設定	<input type="checkbox"/>	アカウント	<input type="checkbox"/>
出力	<input type="checkbox"/>		
シリアルポート設定	<input type="checkbox"/>		

① 全部選択

8.3 ログ情報



ログ情報を見ることができます。

ログ情報

種類 ▼

開始時間

終了時間

15	発生時間	録画モード	ログ情報
1	2019-02-10 00:39:11	ユーザーログアウト	default<GUI>
2	2019-02-10 00:39:11	ユーザーログイン	admin<GUI>
3	2019-02-10 00:40:26	設定保存	モーション設定
4	2019-02-10 01:00:11	電源 OFF	2019-2-10 00:43:41(5)
5	2019-02-10 01:00:11	再起動	2019-2-10 00:43:41
6	2019-02-10 01:00:11	システムの状態を保存する	2019-2-10 00:43:41
7	2019-02-10 01:00:12	ユーザーログイン	default<GUI>
8	2019-02-10 01:00:18	ユーザーログアウト	default<GUI>
9	2019-02-10 01:00:18	ユーザーログイン	admin<GUI>
10	2019-02-10 01:01:32	システム時刻を設定します	2019-02-10 01:01:31
11	2019-02-10 01:03:53	設定保存	ドメイン名サービス
12	2019-02-10 01:04:13	システム時刻を設定します	2019-02-10 01:04:13
13	2019-02-10 01:05:44	設定保存	録画設定
14	2019-02-10 01:07:32	設定保存	信号ロス検知
15	2019-02-10 01:07:32	設定保存	遮蔽検知

種類 : 全て、システム、設定、ストレージ、アラーム、録画操作、アカウント、再生ログなどを選択できます。

開始時間 : ログ表示を開始する日付を入力出来ます。

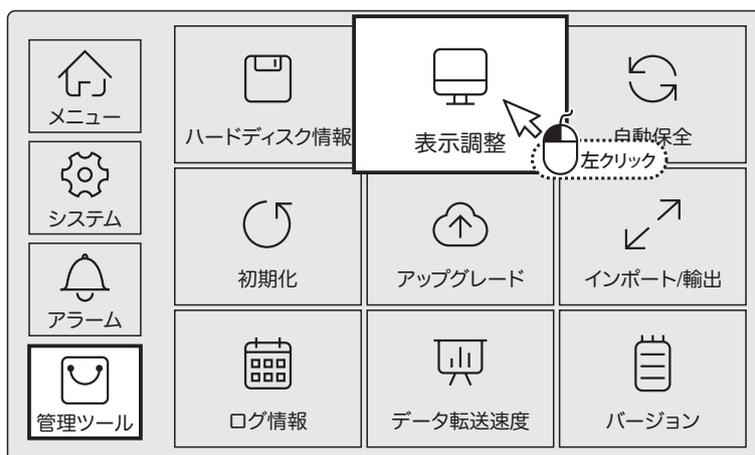
終了時間 : ログ表示を終了する日付を入力出来ます。

検索 : 指定した時間のログが表示されます。

次ページ : ページ数が複数表示される場合は押して切り替え下さい。

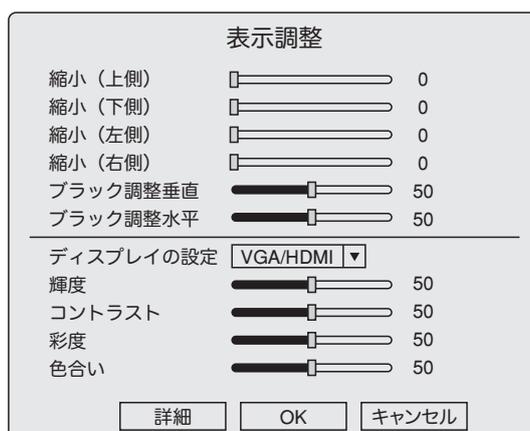
全削除 : ログデータを全て削除できます。

8.4 表示調整

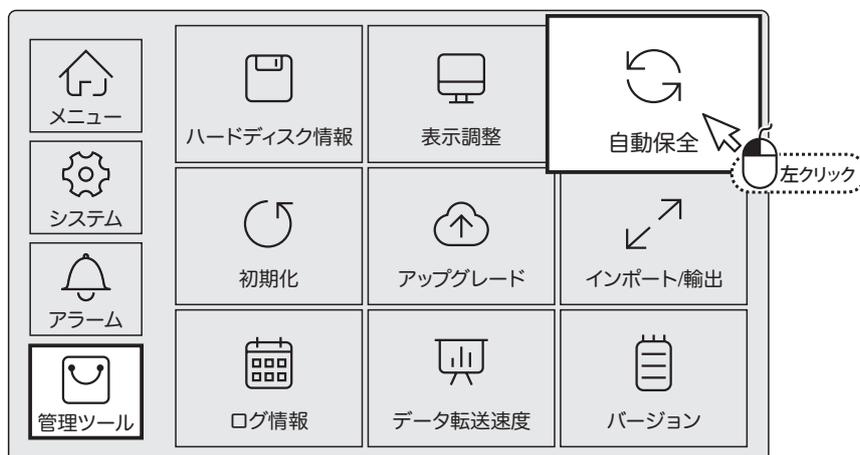


映像画面のサイズ調節が出来ます。

ディスプレイ側に自動調整がある場合はディスプレイの設定で調整後、微調整をして下さい。



8.6 自動保全

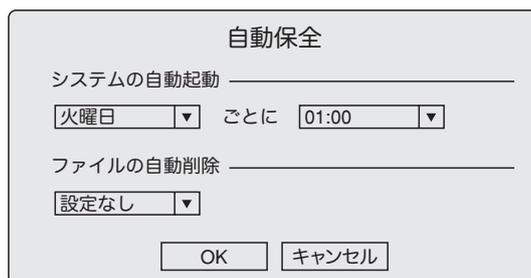


レコーダーを定期的に再起動させることによって、コンピューターエラーを回避する事が出来ます。

設定なし、毎日、日、月、火、水、木、金、土曜日が選択出来ます。

ファイルの自動削除

設定した日数より前のデータを自動消去します。



8.7 インポート/輸出



ログ情報の保存が出来ます。
本体に設定されている情報を保存、読み込み出来ます。

インポート/輸出

デバイス名

ログ情報

ファイル名

設定

ファイル名

ファイル名

8.8 バージョン



機器の情報が確認できます。

バージョン

システムバージョン	V4.02R11.C633020K.11201.142300.00000	
更新日時	2018.09.12 08:43:34	
MAC	001217dd10e0	
シリアルナンバー	wtwe38za752ataoc7	
録画 CAM	4	
状態	420.180q13016	
NAT の状況	DNS をプロベイング	
NAT のステータスコード	0y0/011	

9. ネットワーク (PC)

遠隔監視する時、インターネットエクスプローラーでアクセスし ACTIVE X のインストールを必要とします

注意：

ブロードバンドネットワーク使用時で最大 4 台の PC が同時に一台の DVR にアクセスできます。
ナローバンドネットワーク使用時では、1 ユーザーだけが DVR にアクセスすることをお勧めします。

ネットワークで遠隔監視する場合は、大きく分けて 2 種類のネットワーク接続があります

家庭内 LAN(社内) で使用する場合と家庭内 LAN(社内) 以外の別回線 (携帯電話 3G 回線含む) です

家庭内 LAN(社内) で見る場合は レコーダーの設定と PC の設定だけで映像を確認出来るように

なりますが別回線 (携帯電話 3G 回線含む) で遠隔監視する場合は、
ルーターの設定や固定 IP の取得などの設定が必要になります

固定 IP について

固定 IP とは 通常のプロバイダーとの契約では、動的なグローバル IP が与えられますが
固定 IP 契約 (別途有料) をすることにより グローバル IP を固定することが出来ます

固定 IP を取得されない場合は 一度レコーダーにアクセスできても次の日には、アクセス
できなくなる

可能性がありますので 固定 IP 取得を推奨します

また固定 IP を使用しないで DDNS を利用する方法がありますが弊社ではサポート外の
サービスとなりますのでご了承ください

ルーターについて

ルーターに接続して遠隔監視をする場合は、ポート開放の作業が必要となります

ルーターの設定に関しましては ルーターのメーカーにお問い合わせください

本製品のポート開放は 初期設定で プロトコル (TCP) 、80 番、34567 番、34599
番が必要です

9.1. 機能

リモートライブ、リモート検索、再生設定及びシステム設定をサポートします。
Windows PC にインストールすることによって、ネットワークを通してリアルタイムで記録されたイメージをモニターできます。

9.2. PC のスペック

PC スペック	推奨スペック
CPU	Intel Core i5 2.66GHz 以上
メモリー	4GB
VGA メモリー	NVIDIA GeForce GTX660 以上 AMD Radeon HD 7950 以上
解像度	1920 × 1080 以上
OS	Windows 10 / 8.1 / 8 / 7
ネットワーク	10/100Base T
Direct X	Direct X 9.0 以上

9.3. ネットワーク - ホームページブラウザ

DVR の映像を IE (インターネットエクスプローラー) で見るすることができます

ActiveX™ 装置

PC のインターネットエクスプローラーを開き DVR の IP アドレスを入力して

ActiveX™ をインストールしてください

http:// の後に IP アドレスを入力してください

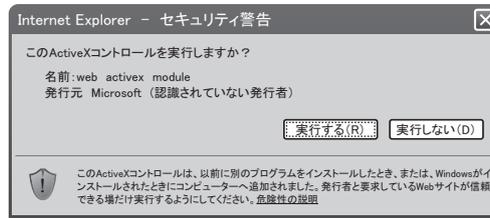


“このWEB サイトは” をクリックして、ActiveX インストールを実行します

もしインストール画面にならない場合は 付属 CD 内の IE Active のフォルダーに SETUP が

ありますので CD からインストールしてください

レコーダーの設定が出来ていると アクティブ X のインストールウィンドウが表示されます

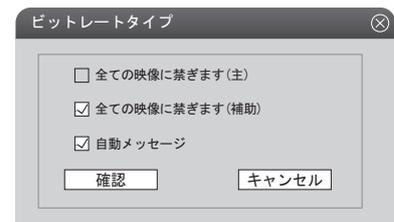


実行を選択して、インストールを行います

ログイン画面が表示されるとインストールは完了です

初期設定は ユーザー名 [admin] パスワード [1111] です

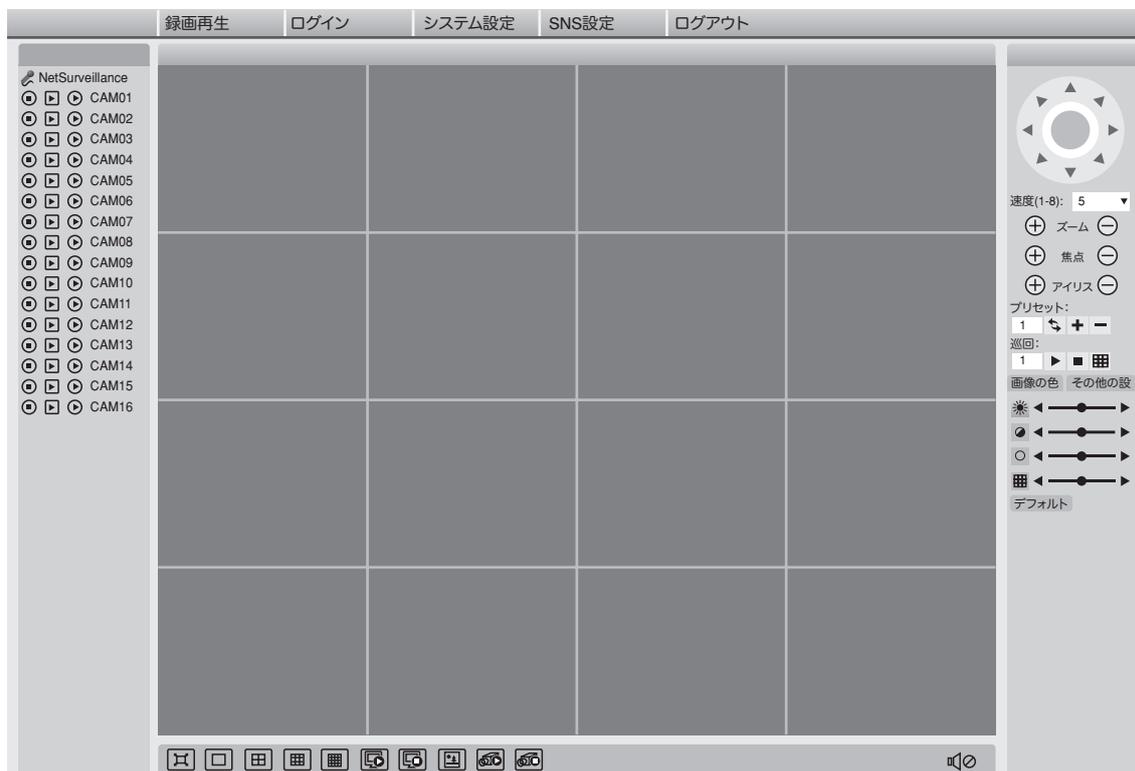
ログインが完了すると小さいウィンドウが表示されます
サブストリームを選択してください



主ビットストリーム：レコーダーに録画している映像
補助（サブ）ストリーム：録画している映像より容量が少ない映像

主ビットストリームで接続する場合 映像が出ないチャンネルがありま
出ないチャンネルは サブストリームを選択してください

映像が表示されれば接続完了です



- 録画再生 : 録画した映像を再生することができます
- ログイン : ログ情報が表示できます
- システム設定 : 本体設定画面が表示し変更できます
- SNS 設定 : アラーム機能の設定ができます
- ログアウト : ログアウトしてログイン画面に戻ります

9.4. 携帯電話監視

インストール

iPhone は「App Store」、Android 搭載は「マーケット」から「XMEye」を検索してください

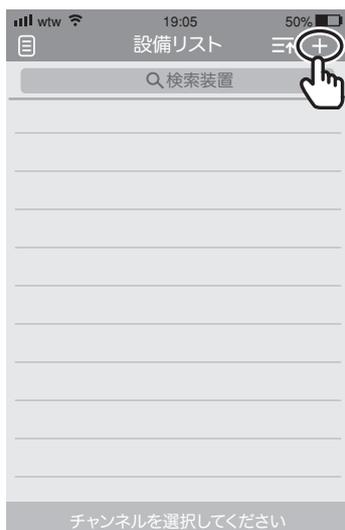
検索できたら インストールしてください



インストールが完了したら ソフトを起動してください



をタップしてください

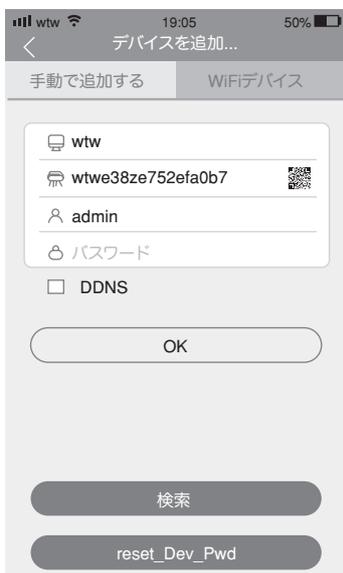


レコーダーの登録をする為に プラスを押してください
【+】

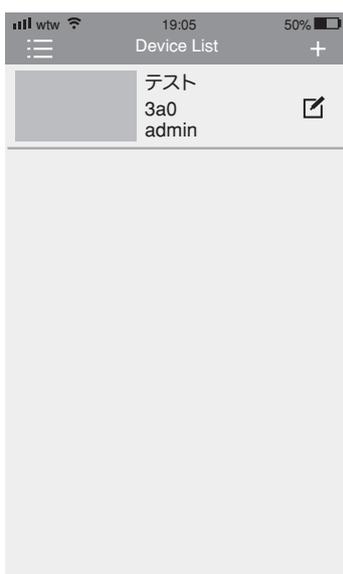


デバイス名 : 任意で名前を入れてください
シリアル番号 : レコーダーから QR コードを読み取る場合
はマークをタップしてください

QR コードが読み取れない場合は次へ進んでください



- デバイス名 : 任意で名前を入れてください
- シリアル番号 : PC 接続の情報で確認した番号を入力してください
- USER : ユーザー名を入力 (初期設定 admin) してください
- パスワード : パスワードを入力 (初期設定 1111) してください



登録ができればリストに表示されている登録名を
タップすると接続されます

【XV704H 専用ソフト ダウンロードのご案内】

この度は本製品をご購入いただき誠にありがとうございます。

下記の URL より XV704H 専用のソフトがダウンロードできます。

ソフト内容

1. 動画再生プレイヤー

録画機から録画データを H264 形式でバックアップした際の専用プレイヤーです。
H264 形式で再生した場合はフリーの再生ソフト等で再生が出来ないため、
こちらの専用プレイヤーをご利用ください。

2. Internet Explorer Active X

Internet Explorer 経由で視聴する際に必要なプラグインです。

通常は PC から録画機にアクセスした段階でインストールが出来ます。

Internet Explorer から上手くインストールできない場合にご利用ください。

